

期間を設ける。制度では、環境ノトの手續きに于2カ月間程度を9月、最長2ヶ月、改正としての手続き程度となる予定

改正では、みな中央地区の高適用条件を緩至域のごみ処理には適用条件。は、高さ100建築物で環境アトを義務付けてみなどみらい21は用途地域のが180坪で、物が多。この例区域として同いては適用を除

また、ごみ処理施設では現在、1日当たり処理能力200ト以上を対象にして、今後住民に十分な情報を提供するため、1日当たり10

0ト以上まで適用条件を厳しくする。このほか、現行の条例では対象外の火力発電所でも、1日当たり2万キロワット以上の能力を持つ施設に対して、環境アセスメントを義務付ける。さらに、改正に合わせ「配慮書」「方法書」「準備書」「評価書」「事後調査計画書」「事後調査報告書」「配慮市長意見見解書」「準備意見見解書」のインターネットによる公開も実施する。

市須賀市 予備設計など昭和へ

新ごみ処理施設 アクセス道路新設

横須賀市は、長坂5丁目計画している新ごみ処理施設へのアクセス道路整備に着手する。予備設計と土質調査を昭和（横浜市西区）に870万円で委託した。

長坂5丁目プラスタック類減容固化施設周辺に新ごみ処理施設（可燃ごみ処理施設・不燃ごみ等選別施設）の建設を計画しており、建設予定地

15～17年度にかけて建設工事を行う。南側のルートは、既存市道の拡幅などで延長約700メートルを整備する。起点は県が計画している三浦半島中央道路と市道との交差点で検討する。17年度に詳細設計、18～20年度に建設工事を行う。

1日にいった設計委託の一般競争には25者が応募した。予定価格は1989万円、最低制限価格は816万3700円だった。

事業を展開したい。同じ立場の若手経営者が集まり建設業界や経営の勉強をすることが青年会の原点。入札制度や経営にかかわる雇用、社会保険、税理の問題など実務に近い事業を展開していく考えだ。

神奈川 建聞録

「とにかく会員のために頑張りたい」と思いを語る。対外的な事業の拡大よりも、今期はひとまず会内部の充実を図る。「多忙な中、時間を調整して参加する会員のためにも、社業に結び付いた役立つ



横浜建設業青年会 新会長

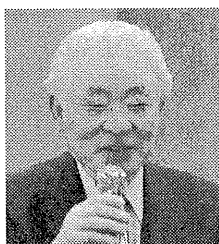
河本 考司

これまで対外的な活動をメインに業界のPRをしてきた青年会だが、会員の卒業や新会員の増加により会員構成が変わり、会の空洞化を懸念。将来を見据えた事業より今を

総会

木材利用推進を 行政に呼び掛け

川崎市川連建設協力会



川崎市川連建設協力会（酒井利通会長）は3日、川崎市内で第36回定期総会を開き、役員改選で酒井会長を再任した。酒井会長は「写真は、さらなる契約制度改正の促進活動や行政への

技術講習会・ 研修会を実施

横浜市舗装協会



横浜市舗装協会（佐藤弘代表理事）は3日、箱根町内で2011年度通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選で佐藤代表理事を再任、副代表に中込政彦氏（トキワ）を選出した。

安全大会

災害ゼロの 達成目標に

横浜ビル建材など



推進で災害ゼロを達成しよう」をスローガンに、「災害ゼロ」を安全衛生目標に掲げた今大会の冒頭で横浜ビル建材の中村先してほしい」と呼び掛けた。

要望活動など2011年度の事業計画と予算などを承認した。総会に先立ち、川崎市財政局契約課の中鉢教重課長が予定価格の事後公表など入札・契約制度の見直しについて説明。また、つくり局公共建築担当の内野俊之課長がわくわくプラザや小学校体育倉庫の木造化など木材利用の推進について説明した。

冒頭、佐藤代表理事は「写真」東日本大震災や原発事故で被災された人たちの健康と復旧・復興を祈るとともに「微力ではあるがわれわれもさまざまな形で力になつてい

また、総会に先立ち10年度横浜市優良工事に対する顕彰を絹貫建設（横浜市金沢区）に贈った。

大会では横浜市中消防